

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No	前記番号	性別	年齢	1日用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	副作用No	備考
55	B-07025373	男性	10歳	20 mg	ブランルカスト水和物 塩酸プロカテロール カルボシステイン 硫酸サルブタモール	異常行動	回復	服薬1日目、迅速キットでインフルA陽性。ザナミビル水和物吸入。夜中、就寝中に急に起き上がり、室内を走り、玄関の鍵を開けようとしたり、居間のカーテンを開けた。親が制止。子供はトイレへ向かい、排尿してすぐに寝た。(5分間)翌朝、本人は何も覚えていなかった。 その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続。	異常-25	
56	B-07025475	男性	10歳	20 mg		異常行動 幻覚	回復 回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断。ザナミビル水和物吸入。夕方 家が爆発する幻覚が出現し家を飛び出した。15分後、親が気がつき携帯電話で呼んだところ、受信音で気づいて自分にもどって家に帰った。帰宅。 服薬4日目までザナミビル水和物吸入継続し、異常行動の再発なし。インフルエンザ改善により、ザナミビル水和物の投与終了。	異常-26	
57	B-07025977	男性	10歳	20 mg		異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザにて、ザナミビル水和物吸入。夜 ザナミビル水和物吸入し、就寝。就寝中に「大きい物に押しつぶされちゃう」と言ってトイレにかけ込む、を数回繰り返す。 その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続。	異常-27	
58	B-08000805	女性	10歳	10 mg	ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服用開始1日目、ザナミビル水和物1回目吸入し1-2時間入眠した後、とびおきて壁に額の熱さまシートをはりつけて、「たまいどこ?」と言いながら、何かを探しまわるような行動をおこし、突然ひっくりかえる様な行動をした。その間、焦点は定まらず。その後再び1時間眠り、突然起きて普段と異なる声色で笑いだした。以降、本剤中止。 服用開始より2日目、異常行動消失、意識清明となった。		08/04/01以降 新規報告
59	B-08001685	男性	10歳	20 mg	イブプロフェン	異常行動	回復	迅速診断にて、インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物等処方。体温40℃。夕方、本剤1回目吸入3時間後、10分間の錯乱状態が発現。泣いて外に出ようとし、異常な力で大人2人で制止。意味不明な内容を涙を流して叫んだ。 事象発現10分後、通常の状態に戻った。 以降、本剤吸入にて異常、問題行動の発現なし。 服用2日目、解熱し、登校。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	症例番号	性別	年齢	一日用量	併用薬	副作用	経過	経過	経過	経過
60	B-08020975	男性	10歳	10 mg	リン酸ジメモルファン dl-マレイン酸クロルフェニ ラミン カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。昼頃、本剤1回目吸入約1時間後、睡眠中、突然起きだしトイレに走って行き、ドアの開閉を繰り返し、電気の消灯を繰り返した。大人がもう一人いないとトイレに行けない、タオルがいつぱいないと困ると言い、排尿を見て、けらけら笑う。クラスメートがいると言い、母親が落ちつきなさいと言うと、はい、と返事をして、大量発汗後に、意識レベル回復。本人は、全く憶えてないとのこと。そして再び熟睡。数時間後、マンガの本を指差して、1冊しかないものをいつぱいある、と言う。母が同意すると、本にのって行っていい?と尋ねる。その後再び発汗し回復した。夜間、体温は37.3℃。本剤中止。服用開始から2日目、朝、行動はおさまり、平常になる。		08/04/01以降 新規報告
61	B-08024819	女性	10歳	5 mg	アセトアミノフェン イブプロフェン メキタジン	異常行動	回復	体温38.5℃。インフルエンザA型の診断にてザナミビル水和物を処方される。昼頃、本剤初回吸入した。夕方、睡眠中に突然意味不明の事を言う、風呂場へ入ろうとする。質問すると「落ちる夢を見た」と言った。この時、体温は正常であった。副作用により、本剤中止。その後熱もなく全く異常なし。		08/04/01以降 新規報告
62	B-08027290	不明	10歳	投与量不明		異常行動	不明	ザナミビル服用1日前の夜より、約39℃の発熱あり。翌日、ザナミビル水和物処方され、服用開始。服用2日目、36.7℃まで熱は下がったが、目線が合わなくなったり、腕をぐるぐる振り回したりしていた。指をぐるぐるしたり、指差したりした。うなづく動作が大きかった。トイレに行こうとしてお風呂に行った。トイレで手に尿をかけた。10分くらい異常行動があり、その間の記憶はない。服用3日目、医師に相談し、本剤中止の指示あり。		08/04/01以降 新規報告
63	B-08027294	男性	10歳	10 mg	カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン ベシル酸ペボタスチン アセトアミノフェン	異常行動	回復	体温38.5℃。キットにてインフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。夕方より、本剤吸入。服用1日目または2日目、本剤吸入1~2時間後、急に泣き出す、ティッシュを持って洗濯機に入れに行くといった行動が発現。いずれも5分程度の行動であった。服用3日目、朝、発熱はなし。本剤吸入1~2時間後、目が血走った感じで暴れそうになる行動が発現するも、5分程度であった。本剤中止。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	識別番号	性別	年齢	用量	併投薬	副作用	経過	経過の概要	初回通報NO	備考
64	B-08027536	男性	10歳	10 mg	アセトアミノフェン ジブロフィリン・メキシフェ ナミン配合剤 クラリスロマイシン	異常行動	回復	体温39.5℃、咳などがあるため、受診。迅速診断にてインフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。本剤1回目吸入約30分後、アセトアミノフェン等服用し、入眠。吸入約2時間後、体温38.5℃位となるも発熱継続。吸入約5時間半後、体温38℃にておきだしてトイレへ行く。その後、意味不明な言語を発す。呼びかけに反応あり。「大丈夫、何ともない」くりかえす。すわりこみ、挙動不審となり、あたりをみまわす、急に壁に向かい体をあてる行動が発現し、母親がだきかかえ行動抑制する。しばらくしておちつく。「こわかった、何もおぼえていない」とくりかえす。約30分症状が持続した後、おちつきを取りもどす。その後は発作や異常行動なし。本剤中止。 服用開始から2日目、朝、体温36.8℃、症状軽快。		08/04/01以降 新規報告
65	B-08028503	女性	10歳	20 mg	ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン	異常行動	回復	来院時、体温37.9℃、咳、咽頭痛あり。インフルエンザA型の診断にて、ザナミビル水和物等処方。同日、昼、夜、本剤吸入。体温は37.5℃。 服用2日目、朝、本剤吸入。夕方頃、2階で眠っていた部屋の窓を開け、外のドアをつたって隣室のベランダに居た。階下にいた母が物音に気付いて2階に上がり、ベランダにいる女兒を発見。うつろな様子で「色々夢を見た。隣の部屋に姉がいると思い、行きたかったが、直接入ると風邪をうつすので、外のベランダから部屋の中を見るつもりだったと説明。母が布団に寝かせると、そのまま眠った。本剤中止。体温は37.1℃。 本剤中止から2日目、平熱にもどった。 本剤中止から4日目、以前に比べハイテンションで動作が大きさに思われるのが気になるとのこと。		08/04/01以降 新規報告
66	B-08028504	男性	10歳	10 mg		熱性譫妄	回復	体温37.4℃。インフルエンザA型の診断にて、ザナミビル水和物処方。 本剤初回吸入後、入眠。睡眠1時間にて目覚めた後、訳の分からないことを話し、服を着て学校へ行こうとした。 事象発現約1時間後、再診。応答はほぼ正常であった。熱せん妄の疑いと診断。本剤中止にて回復。		08/04/01以降 新規報告
67	B-08028508	男性	10歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	軽快	体温38度、全身の関節痛あり。翌日、体温38.8度、インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。本剤初回吸入9時間後、横になっていたが、暴れ出した。親がおさえなかつたら階段から落ちた可能性あり。本剤中止。 服用中止翌日、同様にあばれた。その後、軽快。		08/04/01以降 新規報告
68	B-08028511	男性	10歳	20 mg	塩化リゾチーム メクロプラミド アセトアミノフェン	神経系障害	回復	ザナミビル水和物服用2日目、深夜、睡眠中にとつぜん起きあがり歩き回る、幻覚、幻聴、叫ぶといった症状が発現。 翌朝、起床後、母が確認するが、昨晚の出来事を覚えていない。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	個別番号	性	年齢	一日用量	処方薬	副作用	経過	経過の概要	経過の概要	経過
69	B-08028611	男性	10歳	20 mg	イブプロフェン	異常行動	回復	発熱あり。インフルエンザA型の診断にて、ザナミビル水和物等処方。同日、深夜、意味不明な言動が発現。ベッドの上から「飛ぶ」と言う。また、部屋内を走り回る。母親が氷枕を手に握らせ落ち着くが、母親の顔の一点を見つめていた。本剤中止。		08/04/01以降 新規報告
70	B-08028613	男性	10歳	投与量不明	カルボシステイン フェンジソ酸クロラスチン	異常行動	不明	ザナミビル水和物吸入約2時間後、突然走り出す、無意味な動作の繰り返しといった行動が発現。		08/04/01以降 新規報告
71	B-08028614	男性	10歳	20 mg	アセトアミノフェン クラリスロマイシン カルボシステイン 塩酸アンブロキシソール	異常行動	回復	体温39℃、関節痛あり。キットにてインフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。昼頃、本剤吸入後、就寝。本剤吸入約1時間後、2階から泣きながら、恐怖の表情で階下におりてきた。パンツを下ろした状態で怯えた状態。5分後に水を飲んで元に戻る。記憶はなし。夜間、本剤吸入するも、以後、異常なし。 服用2日目、解熱。 服用4日目、インフルエンザ治療にて本剤終了。		08/04/01以降 新規報告
72	B-08028718	男性	10歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	軽快	ザナミビル水和物服用2日目、夜、急に玄関から外に飛び出す異常行動が発現。服用3日目、異常行動発現時の記憶なし。異常行動は軽快。 服用5日目、本剤終了。		08/04/01以降 新規報告
73	B-08028723	男性	10歳	20 mg	ヒベンズ酸テベピジン トラネキサム酸 塩酸フェキソフェナジン カルボシステイン	異常行動	回復	体温38.6℃にて、受診。インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。夜、本剤吸入後、就寝。就寝約30分後から約4時間半に渡って、1時間毎に飛び起きて徘徊行動が発現。視線は合わさず、うわ言を言う。体温37℃。就寝5時間後、再度、就寝。 服用2日目、朝、本剤吸入直後、部屋の中をグルグル徘徊し、呼びかけにも応じず。体温37℃、救急外来受診。本剤中止を指示。帰宅後も再度同様な症状発現。夜、一度寝た後、急に起きて歩き回る。親が押さえつけて症状おさまる。 服用開始から3日目、体温36℃。その後は異常行動なし。		08/04/01以降 新規報告
74	B-08029310	女性	10歳	20 mg	イブプロフェン	意識変容状態 腹痛	回復 軽快	朝から高熱(38.9℃)あり、家人も同様の症状でインフルエンザA型だったため、ザナミビル水和物服用開始。 服用2日目、早朝、腹痛あり。階段を降りようとして意識消失、転落。転落後、自分で立ち上がりトイレへ。転落時の記憶はないが、それ以降、解熱し、問題なし。		08/04/01以降 新規報告
75	B-08029429	男性	10歳	10 mg	クラリスロマイシン イブプロフェン ベタメタゾン・d-マレイン酸 クロルフェニラミン アセトアミノフェン	異常行動	回復	ザナミビル水和物服用1日目、夕、少しバタバタする等の行動が発現。明け方、走り回る等の行動が発現したため、本剤中止。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	薬剤番号	性別	年齢	一日用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	副作用番号	備考
76	B-08030244	女性	10歳	20 mg	麻黄湯 トラネキサム酸 ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン 塩酸シプロヘプタジン ビフィズス菌配合剤	異常行動	回復	38.2℃の発熱、咳、鼻水の症状より来院。インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。 服用2日目、夕、寝ていたところ急に起きだす、急に大声で泣き出すといった異常行動が発現。親が心配になり救急搬送。到着すると何もなかったように普通に戻った。解熱剤を処方され帰宅。本剤中止。 服用開始から3日目、解熱。		08/04/01以降 新規報告
77	B-08030345	男性	10歳	20 mg	オキサトミド برانلカスト水和物 ドンペリドン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン 塩酸アンブロキソール ビフィズス菌製剤(4)	異常行動 骨折	回復 不明	ザナミビル水和物服用2日目、深夜、布団の上で覚醒して、布団の上で上肢をバタバタと叩く動作をくり返して、突然立ち上がり、トイレに行った後、玄関から飛び出した。家族が追いかけたが見失い、約30分後に20mぐらい離れた場所にうずまっているのを家族が発見。そのとき、足が痛い、大勢の人が死んでしまったが僕だけ助かったと言っていた。 後日、右足は骨折していたが、どのような状況で骨折したかは不明。		08/04/01以降 新規報告
78	B-08030416	男性	10歳	20 mg	非ピリン系感冒剤(4) アセトアミノフェン	異常行動	回復	ザナミビル水和物服用1日目、体温37.4℃。夕、本剤吸入直後、部屋の中を走り回る行動が発現。行動はしばらくすると落ちついた。本剤継続。 服用4日目、インフルエンザ改善により本剤終了。		08/04/01以降 新規報告
79	B-08032016	男性	10歳	20 mg		異常行動	回復	ザナミビル水和物1回吸入したが、インフルエンザの症状が治まらないため、入院。夜、本剤吸入2時間後、病室を飛び出し、意味不明なことを叫んだ後、失禁。その後、落ち着かせて一眠りさせると回復。本剤中止。		08/04/01以降 新規報告
80	B-08032022	男性	10歳	投与量不明	アセトアミノフェン	異常行動	回復	ザナミビル水和物初回吸入後、水があふれると言いながら、走り回り、家を飛び出した。家人の制止により、一大事にはならなかった。以降、本剤中止。		08/04/01以降 新規報告
81	B-06026553	男性	11歳	10 mg	塩酸エピナステン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン ツロプテロール リン酸ベンプロベリン カルボシステイン テオフィリン	異常行動 悪心 嘔吐 意識レベルの低下 尿失禁	回復 回復 回復 回復 回復	ザナミビル水和物を処方。急に立ち上がり、親の制止を振り切って、走り出した。その後救急搬送され、翌日は異常行動なし。	異常-28	

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	症例番号	性別	年齢	一回用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	前回の経過	備考
82	B-07001162	女性	11歳	20 mg	葛根湯 アセトアミノフェン	自殺念慮 頭痛 浮動性めまい 異常行動 激越	回復 回復 回復 回復 軽快	インフルエンザB型と診断され、ザナミビル水和物開始。投与2日目の朝、本剤使用4時間後、突然大声で叫び、2階の窓から落としてと言ひ、気持ち悪いともがく為、だきかかえながら、親がおさえつけていたら、普通の状態に戻り入眠。その後、本剤を服用するも何の症状も発現せず。	異常-29	
83	B-07022446	男性	11歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザキットにてA型インフルエンザと診断。夕方からザナミビル水和物吸入開始。服薬2日目朝、入眠約4時間半後、2階で寝ていたが、急に起きだし、片方の靴下のみをはき、ぬいぐるみを持ち、2階から階段をおりてきた。母親が玄関で、どこに行くの、とたずねたところ、外に行く、と答えたため、母親が制止し、再び2階に連れて行き寝させる。本人の記憶なし。その後異常行動なく解熱。	異常-30	
84	B-07023213	男性	11歳	10 mg	ラクトミン クラリスロマイシン セラペブターゼ	異常行動	回復	体温40°Cあり、受診。インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物を処方。同日、服用開始。夕、体温39°C。本剤1回目吸入したのが特段の異常なし。服用2日目、朝、体温37.7°C。その30分後、体温39.0°C。本剤2回目を吸入直後、大人数の人が大声でさわいでいると怒鳴り、突然立ちあがり、走り出した。吸入約2時間半後、家人数人で取り押さえ、症状おさまる。その後は何も起こっていない。	異常-31	08/04/01以降追加報告
85	B-07023215	男性	11歳	20 mg	テオフィリン ツロブテロール 酒石酸ゾルピデム キシナホ酸サルメテロー ル・プロピオン酸フルチカゾ ン	異常行動	回復	服薬1日目、A型インフルエンザの診断でザナミビル水和物を処方。夜吸入後1-2h。寝ていたが急に起きて訳の分からないことを言ったり、物にしがみついたりする。落ち着きがなくなり、部屋中を動き回り、手をつけられない状態になった。10数分続き寝つかせる。服薬2日目朝、翌朝は早く目覚めたが、症状は消失していた。	異常-32	
86	B-07025023	女性	11歳	20 mg		異常行動	不明	ザナミビル水和物を1日2回、1回2B、3日間吸入したところ、夜中に飛び起きて部屋を歩き回った。	異常-33	
87	B-07025369	女性	11歳	2 DF		異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。夕方、1時間ほどの睡眠中に大声を出し、走り回った。その後、寝かそうとしたが、不安感や不快感を訴え、なかなか寝付かなかった。約10分間症状が続き、消失した。	異常-34	
88	B-07026756	女性	11歳	10 mg	フマル酸クレマスチン カルボシステイン	異常行動	回復	38.7°Cの発熱あり、受診。インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。午後、うわごと、わめき声あり。夕、本剤吸入。服用2日目、未明、袋を取ってきてと叫び、ちがうと言ってわめく。ゴミがベッドにあると言ったあと、おびえて起き上がりどこかへ行こうとした。午前中、全身倦怠感あり、外来で点滴処置。本剤終了。	異常-35	08/04/01以降追加報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No	個別番号	性別	年齢	用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	初回報告NO	備考
89	B-07025374	男性	11歳	20 mg	ロラタジン トラネキサム酸 ヒベンズ酸チペピジン アセトアミノフェン ラクトミン	妄想 異常行動	回復 回復	ザナミビル水和物服用1日前、体温38.6℃。インフルエンザ様症状発現。 翌日、昼、鼻水、のど痛、吐気、腹痛により受診。本剤1回目吸入。夜、本剤2回目吸入。10分程、妄想(頭に数字が浮かぶ)、異常行動(範囲を決める行動をとる)が発現。 服用2日目、朝、体温38.9℃。朝起きると、5分程、何かを探すといった異常行動が発現。昼、解熱し、妄想、異常行動は回復。本剤継続するも、以降、異常行動はなし。	異常以外- 24	08/04/01以降 追加報告
90	B-08001422	男性	11歳	20 mg	クラリスロマイシン カルボシステイン トラネキサム酸	異常行動	回復	インフルエンザA型の診断にて、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。昼食前に、他剤もあわせて本剤初回吸入。夕食後、本剤吸入。吸入前後はずっと就寝していた。 服用2日目早朝、急に起き上がり、恐怖に怯えた様子で暴れだした。放っておいたらどこかへ行きそうだったために両親で制圧。10分ほどで落ち着いた。再び就寝する。 同日再診。熱も下がっているため、本剤中止。		08/04/01以降 新規報告
91	B-08003032	男性	11歳	20 mg	アセトアミノフェン 麻黄湯	異常行動	軽快	ザナミビル水和物服用1日前、夕方頃、体温38.1℃。眠気、頭痛、発熱あるも、発熱から1時間にて検査せず麻黄湯、アセトアミノフェンを処方され帰宅。同日、夜、体温39℃。 翌日、午前中、体温37.9℃。検査にて、インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物を処方。昼、夜、本剤吸入。夜、体温39℃。深夜、アセトアミノフェン服用。明け方、覚醒直後、幻覚、興奮して走り回る行動が発現。体温38.8℃。 本剤服用は1日目のみで終了。 服用開始から2日目、昼頃、同様の行動が発現。		08/04/01以降 新規報告
92	B-08028512	男性	11歳	20 mg	フェンシゾ酸クロペラステン 塩酸ジフェンヒドรามミン アセトアミノフェン	異常行動 異常行動	回復 回復	夕方より発熱し、来院。迅速検査にてインフルエンザA型との診断にて、ザナミビル水和物処方。夕食後、本剤初回吸入。深夜、パツと起きだして、大勢の人に追われているような素振りで「いやだ、いやだ」と言ったり、「今日はパーティーのようだ」と言い出し、踊りだしたりした。 服用2日目、朝、夕、本剤吸入。深夜、約2時間半、家中の電気を点ける行動が発現。 服用3日目、本剤中止。同日、深夜の症状はなし。 なお、以前、リン酸オセルタミビル服用した際、異常行動なし。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	症例番号	性別	年齢	一回用量	服用薬	副作用	経過	経過の概要	症例番号	備考
93	B-08028612	男性	11歳	投与量不明	クラリスロマイシン アセトアミノフェン リン酸ジメモルファン	異常行動 異常行動	回復 不明	患児は1~2年前、インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物の使用経験あり。その際、何か物を探すような動きをしたり、いつもと違う姿にあまえるようなことがあったり、何かを追いかけてくると言ったりしていたとのこと。 ザナミビル服用2日前、38.6℃の発熱あり、来院。検査するもインフルエンザウイルス陰性にて、抗生剤等処方。 服用1日前、検査(2回目)するも、陰性。 服用1日目、38.5℃と再度発熱したので、再来院。検査(3回目)にて、インフルエンザA型の診断にて、ザナミビル水和物処方され、本剤服用開始。初回吸入後、就寝。吸入約1時間後、起きたが、少しぼんやりしていた。トイレに行くと言って立ち、自分の部屋に行つてズボンをおろしていた。トイレに連れて行こうとすると「うー」とうなり声をあげたり、唇をとがらせるような表情をした。しばらくねぼけた様子であった。夜、本剤吸入後、就寝。深夜、トイレに行くがボーっとしていた。 服用2日目から5日目、本剤継続するものの、再発はなし。		08/04/01以降 新規報告
94	B-08029577	男性	11歳	10 mg	鎮咳配合剤(1) ビフィズス菌製剤(4)	異常行動	回復	体温38.3℃あり、受診。ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。朝、本剤吸入。夕、就寝約1時間後、起き出して走り、ドアノブをつかんで外に出ようとした。母親がとりおさえたがボーっとしていた。2~3時間で正常となったが何も覚えてない。体温37.6℃。本剤2回目の吸入は中止。		08/04/01以降 新規報告
95	B-08030545	女性	11歳	20 mg	クラリスロマイシン 葛根湯 アセトアミノフェン	異常行動	回復	ザナミビル水和物服用1日目、本剤吸入後、患者がベッド上で跳ね、ブツブツうわ言を言った。		08/04/01以降 新規報告
96	B-08032018	男性	11歳	20 mg		異常行動	回復	ザナミビル水和物服用2日目、夕、おかしな言動、部屋を走り回る行動が発現。トイレで便器に顔をつっこみそうになったりした。 服用3日目、医師に相談し、症状が落ち着いているため、自宅にて療養。		08/04/01以降 新規報告
97	B-06026555	男性	12歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザB型にて、昼、夕、ザナミビル水和物服用。翌早朝、夢を見ていたようで、飛びおき、かけおきるように階段をおり、幻覚から異常にこわがり、5分間落ち着かなく、そわそわしていた。その後も本剤を使用するが、異常行動なし。	異常-36	

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	識別番号	性別	年齢	用量	剤形	副作用	経過	経過の概要	副作用名	備考
98	B-07020147	男性	12歳	20 mg	臭化水素酸デキストロメ ルファン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン アセトアミノフェン	異常行動 幻覚 異常行動	回復 回復 回復	A型インフルエンザ感染症と診断され、ザナミビル水和物処方。 服薬1日目夕方頃、本剤1回吸入直後、異常行動発現。訳のわからない事を言う。部屋を歩き回る。手で体をたたく。患児は覚醒状態であった。 吸入4時間後、突然家の外に出る。ドアの閉まる音で親が気づき、道路にいる患児を見つけ、家に連れ戻した。救急車で搬送。入院時には、体温は37.5℃前後まで低下。救急隊員によると患児の意識レベルは低い状態であったが独りで歩ける程度。入院後、「ベットに立ち上がり、壁にいる魚を取ろうとしていた」(壁に魚はおらず、幻覚様の症状あり)。 服薬2日目以後、異常行動は認めず。入院中は、家族によると患児は通常の状態に比べ意識レベルが低下したような状態であった。	異常-37	
99	B-07023606	男性	12歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。夕方、廊下を走り、水道の蛇口をひねる。本人は無意識であった。異常行動は断続的に1時間以上にわたり発現していた。	異常-38	
100	B-07024064	男性	12歳	20 mg	リン酸ジメモルファン カルボシステイン ロラタジン	異常行動	回復	服薬1日目、薬局でザナミビル水和物吸入。深夜、突然起き上がり、意識明瞭でない状態でトイレに行き、その後玄関に出てエレベーターホールの前まで行く。(父が部屋に戻し眠らせる。その後夜中に2-3回起き上がることがあった) 服薬2日目以後、異常なし。	異常-39	
101	B-07025861	女性	12歳	4 DF	セラベプターゼ エバステン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン ヒベンズ酸チペピジン 鎮咳配合剤(1) 塩酸プロカテロール 塩酸アンブロキソール	幻視 異常行動	回復 回復	服薬1日目。ザナミビル水和物吸入。2時間程度眠っていたのが、立ち上がりキョロキョロし、幻視「怖いものが見える」あり。どこかへ行こうと歩き出す為、母親が寝かし付ける。 その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続	異常-40	
102	B-07026388	男性	12歳	20 mg	d-マレイン酸クロルフェニ ラミン 臭化水素酸デキストロメ ルファン クラリスロマイシン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。睡眠中に突然起き出して部屋内をぐるぐる徘徊している。その後一度Bedへ戻る。午後、浴室でボーっと立っているところを母親が発見し、「大丈夫？」と声をかけると「うん」と返事をして再びBedへ戻り入眠する。その後異常行動みられず。	異常-41	
103	B-08000557	男性	12歳	20 mg	ツロプテロール	異常行動 咽喉頭不快感	回復 回復	インフルエンザキットにてインフルエンザB型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。気管支炎併発。夕方、本剤初回吸入。 服用2日目、朝夕本剤吸入。深夜、のどが乾き、喉がいたいいたいと訴えて歩き回る。30秒位で横になったのでしばらく押さえて、やがて目を開けたまま入眠した。 服用3日目、朝、何も前夜のことは記憶しておらず、食欲は少し出て来た。体温37℃。本剤中止。咽頭違和感回復。		08/04/01以降 新規報告